

【謝辞】

本稿は、滋賀県立大学環境科学部環境計画学科環境社会計画専攻における研究成果を学位論文としてまとめたものです。

本研究の遂行ならびに本論文作成にあたり、テーマの設定、考え方、まとめ方、さらには発表におけるプレゼンテーションのすべてにわたって終始適切かつ懇切丁寧極まる御指導を賜りました滋賀県立大学環境計画学科環境社会計画専攻近藤隆二郎助教授には、謹んで深甚なる謝意を表します。

査読していただいた同専攻澤田誠二教授には、本研究を収束させるために様々な方向性と貴重なご教示を賜りました。ここに謹んで深甚なる謝意を表します。

慶応義塾大学サイクルK松本氏をはじめとする、自転車共同利用の資料を送付して頂いた関連団体の方々には大変感謝致します。皆様にはお忙しい中、突然の電話による問い合わせにも関わらず快く受けて頂きました。本当にありがとうございました。

また彦根市役所生活環境課橋本氏、さらに彦根市エコエコ自転車とまちづくり委員会、ひこね自転車生活をすすめる会の皆様には、私が幼少の頃から生活の友として親しんでいた自転車の楽しさを改めて実感する機会を与えて頂きました。これは、今後の自動車に依存するかと思われた私の社会人生活を一変することになりました。今春からは、電動機付車両からは離れて、自転車を共にする生活を楽しまたいと思います。

この一年間、研究室での生活において研究を温かく見守って頂いた佐々木和之氏、仁賀崇之氏、中川加奈子氏、鯉住良治氏には深く謝意を表します。

また同期ゼミ生として苦楽を共にした長田知子氏、藤岡誠一氏、村上浩継氏には言葉では表すことの出来ない程の感謝でいっぱいです。三人と研究室でのたわい無い会話は、私にとって良い刺激になりました。ありがとうございます。

最後に私事になりますが、私の学生生活を支えてくれた両親と兄弟と祖母に感謝します。

2003年2月

綾 倫子